

第8回（仮称）湯本豪一記念日本妖怪博物館（三次もののけミュージアム）
アドバイザー委員会 議事要旨

1. 日 時

平成29年11月27日（月）13:30～15:30

2. 場 所

三次市役所 本館6階604会議室

3. 出席委員（五十音順，敬称略）

植田千佳穂（委員長），杉本好伸，湯本豪一

4. 報告事項

この間の取組状況等について

- (1) 建築工事の発注状況について
- (2) 三次地区拠点整備事業の進捗状況について
- (3) 資料の開梱状況について

5. 議 事

- (1) 資料について（貸出要綱，方針）
- (2) 博物館設備工事について
- (3) 今後の日程（連続講座〔講演会〕）の日程
- (4) その他

6. 議事要旨

- ・ 上記報告事項及び議事について，事務局より説明後，討議が行われた。
- ・ 主な意見は以下のとおり。

【資料について（貸出要綱，方針）】

- ・ 資料の貸出については，これまでも民間事業者に巡回展の企画を依頼して実施していた。そのノウハウを生かして今後も実施するという主旨なので，大まかな合意内容でよいと思われる。

【博物館設備工事について】

- ・ 展示部分の内容の検討にあたり，スケジュールがタイトになる可能性があり，早めの調整が必要である。展示設備の設計が固まるまでに，十分な協議・調整を行う必要がある。
- ・ 博物館は，通常，資料を集めて，研究して，展示していくが，当博物館は，すでにコレクションがあるため，早く準備ができることから，スケジュールを示して，

それに沿って準備を進めていくべきである。運営体制についても、他の博物館の事例も含めて検討していただきたい。

【今後の日程（連続講座〔講演会〕）の日程】

- ・ 年度内に、連続講座を開催することを確認。
- ・ 昨日のイベント「みよしものけものがたりⅢ」は、効果的なイベントとなった。今後も継続的な取組が必要である。

【その他】

- ・ 昨日の「みよしものけものがたりⅢ」の中で、「稲生物怪録」の紹介があったが、その中で誤解を与える部分があった。主人公「平太郎」を三次藩の武士のように紹介されていたが、平太郎は三次藩が無くなった後の人物であり、広島藩の武士という表現なら良かった。

6. 非公開の理由

（仮称）湯本豪一記念日本妖怪博物館（三次もののけミュージアム）の事業内容については、施設、事業、運営等について作業の途中過程を事務局から説明し、委員にそれぞれの立場から率直な意見をいただいた上で、今後の事業展開の詳細を定めていくこととしている。そのため、会議を公開することにより不当に市民の間に混乱を生じさせるおそれがあることから、非公開にて委員会を開催し、議事の概要について公表する。